2008年度 第1四半期連結決算

- 1. 2008年度 第1四半期 連結業績ハイライト … ① ~ ③
- 2. 四半期決算短信[米国会計基準]及び補足資料 … 1 ~ 11

住友商事株式会社

2008年度 第1四半期 連結業績ハイライト

2008年7月29日

【 米国会計基準 】

住友商事株式会社

1. 経営成績

1. 在呂以根					単位	: 億円(億円未満	四捨五入)
	2008年度第1四半期(2008/4-6)	前年同期	前年同	司期比 増減率	当第1四半期実績の概要	2008年 通期見 (2007年度決) 金額	度通し
売上総利益	2,538	2,225	313	14%	≪売上総利益≫	9,900	26%
えの他の何光 弗里					・スチールサービスセンター事業堅調(金属)		
その他の収益・費用: 					・住友三井オートサービス合併(輸送機・建機)		
販売費及び一般管理費	△ 1,677	△ 1,575	Δ 102	△ 7%	・ジュピターショップチャンネル(SCメディアコム)子会社化	△ 7,000	24%
利息収支	△ 85	Δ 103	18	17%	(メディア・ライフスタイル) ・豪州石炭事業好調(資源・エネルギー)	△ 360	24%
受取配当金	81	68	13	20%	≪販売費及び一般管理費≫	150	54%
持分法損益	316	57	259	452%	・新規に子会社を連結したことによる影響	840	38%
貸倒引当金繰入額	△ 23	△ 21	△ 3	△ 13%	≪利息収支≫		
固定資産損益	9	1	9	-	・ドル金利低下による負担減		
有価証券損益	6	161	△ 156	△ 96%	≪受取配当金≫	220	-
その他の損益	2	△ 3	5	-	・国内上場会社からの配当増		
その他の収益・費用合計	Δ 1,371	△ 1,414	43	3%	≪持分法損益≫	△ 6,150	22%
税引前利益	1,167	811	356	44%	・ポリピア銀・亜鉛・鉛事業ヘッシ゚評価損益改善 	3,750	31%
法人税等	△ 350	△ 281	△ 69	△ 24%	・ヌサ・テンカ・ラ・マイニンク・好調	△ 1,200	29%
税引後利益	817	530	287	54%	・光州銅事業好調・ジュピターテレコム堅調	2,550	32%
少数株主損益	Δ 36	Δ 16	△ 20	△ 127%		Δ 120	30%
当期純利益	781	514	267	52%	≪有価証券損益≫ ・前年同期、資産入替によるバリュー実現あり	2,430	32%
売 上 高 (日本の会計慣行に基づく)	28,490	27,533	957	3%	<参考> 主要指標推移 当第1四半期 前年同期	120,000	24%
営業利益 (日本の会計慣行に基づく)	838	629	208	33%	為替 (YEN/US\$)[4-6月] 104.56 121.58	2,850	29%
基礎収益(償却前業務利益(税引後)+持分法損益)	822	420	401	95%	LIBOR 6M(US\$)[4-6月] 2.9% 5.4% 原油 <北海プレント>(US\$/bbl)[1-3月] 96 69	2,427	34%

⁽注)将来情報に関するご注意

当社の経営目標及びその他の将来予測に関する開示内容は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、 今後の四囲の状況等により変化を余儀なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に 依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

住友商事株式会社

2. セグメント情報

単位:億円(億円未満四捨五入)

			± ±	<u> </u>	当期純利益	£	
	2008年度 第1四半期 (2008/4-6)	前年同期 (2007/4-6)	前年同期比	2008年度 第1四半期 (2008/4-6)	前年同期 (2007/4-6)	前年同期比	主な増減要因 (当期純利益)
金属	242	210	33	95	74	21	・スチールサービスセンター事業堅調
輸送機・建機	413	362	51	92	79	12	•自動車·建機事業堅調 •船舶事業堅調
インフラ	96	104	△ 7	50	45	5	・アジアを中心とした電力事業堅調
メディア・ライフスタイル	421	293	127	22	17	5	・ジュピターショップ゚チャンネル(SCメディアコム) 子会社化
化学品・エレクトロニクス	129	118	11	32	20	12	・農薬ビジネス好調・硫黄・硫酸ビジネス好調
資源・エネルキ・ー	180	100	80	169	27	142	・豪州石炭事業、ヌサ・テンガラ・マイニング好調・ボリビア銀・亜鉛・鉛事業ヘッジ評価損益改善
生活産業・建設不動産	320	321	Δ1	54	49	5	・肥料ビジネス好調 ・住宅分譲等不動産事業堅調
金融•物流	86	74	12	28	15	14	・リース事業移管
国内プロック・支社	118	101	17	25	23	3	•金属関連ピジネス堅調
海外現地法人·海外支店	554	522	32	146	107	38	·北米鋼管事業増益 ·欧州·中国現地法人好調
計	2,560	2,206	354	714	457	256	
消去又は全社	Δ 22	19	△ 40	67	56	11	
連結	2,538	2,225	313	781	514	267	

3. 財政状態

4. キャッシュ・フロー

	2008年度 第1四半期 (2008/6末)	前期 (2008/3末)	前期比	主な増減要因		2008年度 第1四半期 (2008/4-6)
総資産	77,813	75,714	2,099	≪総資産≫ ・営業資産の増加	営業活動	281
株主資本	15,914	14,927	986	・上場有価証券の時価上昇	投資活動	△ 803
株主資本比率	20.5%	19.7%	0.8pt改善	≪株主資本≫	<フリーキャッシュ・フロー>	Δ 523
 有利子負債				・当期純利益の積上げ - ・上場有価証券の含み益増加	財務活動	11
(現預金Net)	32,639	32,476	164		換算差額	△ 37
D/E Ratio(Net)	2.1	2.2	0.1pt改善		キャッシュの増減額	△ 549

住友商事株式会社

<参考情報>

黒字会社数•赤字会社数

単位:社

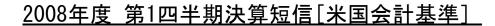
		年度第1四 (2008/4-6)		Ī	前年同期比	3
	黒字 赤字 合計			黒 字	赤字	合 計
国 内	190	41	231	△ 28	Δ 18	△ 46
海外	526	75	601	Δ 16	Δ 21	△ 37
合 計	716	116	832	△ 44	△ 39	△ 83

(黒字会社比率) 86% +3pt

黒字額・赤字額(持分損益)

単位:億円(億円未満四捨五入)

		年度第1四 (2008/4-6)		Ī	前年同期比	S
	黒字	赤字	合 計	黒字	赤字	合 計
国 内	243	Δ 18	225	56	2	58
海外	554	△ 27	527	240	127	367
合 計	798	△ 45	752	297	128	425





2008年 7月29日

上場会社名 住友商事株式会社

8053

上場取引所 東証一部・大証一部・名証・福証

URL http://www.sumitomocorp.co.jp

代 表 者 取締役社長 加 藤 進

問合せ先責任者 広報部長 井 場 満 TEL 03-5166-3089 主計部長 川 口 喜 八 郎 TEL 03-5166-3279

四半期報告書提出予定日 2008年 8月13日

(表示金額は百万円未満四捨五入)

1. 2008年度第1四半期の連結業績(2008年 4月 1日 ~ 2008年 6月 30日)

(1)連結経営成績 (累計)

コード番号

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上	高	営 業 利	益	税引前利益	四半期	純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	% 百万円	%
2008年度第1四半期	2, 849, 046	_	83, 753	_	116, 670	- 78, 063	-
2007年度第1四半期	2, 753, 339	10.6	62, 942	4.0	81, 069 △ 3.	1 51, 368	△ 3.2

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2008年度第1四半期	62. 45	62. 44
2007年度第1四半期	42. 29	42. 28

⁽注) 売上高・営業利益は日本の投資家の便宜を考慮し、日本の会計慣行に従い表示しているものであります。売上高は、当社及び 当社の連結子会社が契約当事者として行った取引額及び代理人等として関与した取引額の合計であります。

(2)連結財政状態

	総資産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円 銭	
2008年度第1四半期	7, 781, 317	1, 591, 380	20. 5	1, 273. 11	
2007年度	7, 571, 399	1, 492, 742	19. 7	1, 194. 20	

2. 配当の状況

<u> </u>					
		1 株	当たり配	当 金	
(基準日)	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2007年度	_	18.00	_	20.00	38. 00
2008年度	_	_	_	_	_
2008年度(予想)	_	19.00	_	19.00	38.00

⁽注) 配当予想の当第1四半期における修正の有無 : 無

3. 2008年度の連結業績予想(2008年 4月 1日 ~ 2009年 3月 31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売 上	高	当期純利	益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	_	_	_	_	_	
通期	12,000,000	4. 5	243, 000	1. 7	194. 40	

⁽参考) 当社の事業計画は通期ベースで作成しており、第2四半期連結累計期間の連結業績予想は作成しておりません。

⁽注)連結業績予想数値の当第1四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更等に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有② ①以外の変更 : 無

(注)詳細は、5ページをご覧下さい。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む) 2008年度第1四半期 1,250,602,867株 2007年度 1,250,602,867株 2期末自己株式数 2008年度第1四半期 611,374株 2007年度 607,954株 3期中平均株式数(四半期連結累計期間) 2008年度第1四半期 1,249,992,895株 2007年度第1四半期 1,214,722,354株

(注) 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社の経営目標及びその他の将来予測に関する開示内容は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、今後の四囲の状況等により変化を余儀なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

定性的情報·財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高は、前年同期を3%上回る2兆8,490億円となりました。売上総利益は、前年同期に比べ313億円増加し2,538億円となりました。販売費及び一般管理費は、主に新規に子会社を連結したことにより増加しましたが、営業利益は前期に比べ208億円増加し、838億円となりました。持分法損益は、前年同期に比べ259億円増益の316億円となりましたが、当第1四半期には、ボリビアにおける銀・亜鉛・鉛事業のヘッジ評価損の戻り益84億円が含まれております(前年同期は、140億円の評価損)。これらの結果、当期純利益は781億円となり、前年同期と比較して267億円、率にして52%の増益となりました。

なお、当期純利益のセグメント別の状況は次のとおりです。

- ・金属事業部門では、スチールサービスセンター事業が堅調であったことなどにより、前年同期に比べ 21 億円増益の 95 億円となりました。
- ・輸送機・建機事業部門では、中東やアフリカ向け自動車取引が増加し、また、船舶事業も堅調に推移したことなどから、前年同期に比べ12億円増益の92億円となりました。
- ・インフラ事業部門では、アジアを中心とした電力事業が堅調であったことなどから、前年同期に比べ 5 億円増益の 50 億円となりました。
- ・メディア・ライフスタイル事業部門では、ジュピターショップチャンネル(SC メディアコム)の子会社 化などにより、前年同期に比べ5億円増益の22億円となりました。
- ・化学品・エレクトロニクス事業部門では、東欧での農薬ビジネスや硫黄・硫酸トレードビジネスが増益となったことなどから、前年同期に比べ12億円増益の32億円となりました。
- ・資源・エネルギー事業部門では、豪州石炭事業、ヌサ・テンガラ・マイニングが石炭価格や銅価の上昇を受けて好調に推移したこと、また、上記のヘッジ評価損益などもあり、前年同期に比べ 142 億円増益の 169 億円となりました。
- ・生活産業・建設不動産事業部門では、肥料ビジネスが好調に推移し、住宅分譲等の不動産事業も堅調であったことなどから、前年同期に比べ5億円増益の54億円となりました。
- ・金融・物流事業部門では、リース事業移管の影響もあり、前年同期に比べ 14 億円増益の 28 億円となりました。
- ・国内ブロック・支社では、金属関連ビジネスが堅調に推移したことなどから、前年同期に比べ 3 億円 増益の 25 億円となりました。
- ・海外現地法人・海外支店では、北米鋼管事業が増益となり、欧州・中国現地法人も好調であったことなどから、前年同期に比べ38億円増益の146億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び株主資本の状況

当第1四半期末の総資産は、前期末に比べ2,099億円増加し、7兆7,813億円となりました。これは主に、商品価格の上昇による営業資産の増加があったことや、上場有価証券の時価の上昇によるものです。

有利子負債は、前期末より 332 億円減少し、3 兆 6,765 億円となりました。現預金ネット後の有利子負債では、前期末より 164 億円増加の 3 兆 2,639 億円となりました。

株主資本は、当期純利益の積上げや上場有価証券の含み益が増加したことなどにより、前期末に比べ 986 億円の増加となりました。この結果、株主資本比率は、0.8 ポイント改善し 20.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期のキャッシュ・フローは、営業活動では、主に商品価格の上昇により営業資産が増加し、 運転資金の負担が増加した一方、各事業部門が、好調なビジネスから順調に資金を創出した結果、281 億 円のキャッシュ・インとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動では、南アフリカにおける鉄鉱石の権益の追加取得や、米国でのオフィスビル取得など戦略的な投資を行った結果、803億円のキャッシュ・アウトとなりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、523億円のキャッシュ・アウトとなりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動では、11 億円のキャッシュ・インとなりました。これらの結果、当第 1 四半期末の現金及び 現金同等物は、前期末に比べ 549 億円減少し、4,019 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想は、2007年度決算発表時に当期純利益 2,430億円と公表しておりますが、 当第1四半期においては、連結業績予想の見直しを行っておりません。

(注) 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社の経営目標及びその他の将来予測に関する開示内容は、将来の事象についての現時点における仮定及び 予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、今後の四囲の状況等により変化を余儀 なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したが って、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務 を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 該当事項なし
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項なし
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 当期より、米国財務会計基準書第 157 号「公正価値による測定」を適用しております。同基準書第 157 号の適用による当社連結財務諸表への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1)連結貸借対照表 [米国会計基準]

(単位:百万円)	資 産 の	部		負(責 及び 資 本	の部	
期別	2008年度 第1四半期	前期	増減	期別	2008年度 第1四半期	前期	増減
科目	(2008/6末)	(2008/3末)	7H V%	科目	(2008/6末)	(2008/3末)	78 195
流動資産				流動負債			
現金及び現金同等物	401, 933	456, 809	△ 54,876	短期借入金	648, 171	625, 106	23, 065
定期預金	10, 644	5, 369	5, 275	一年以内に期限の			
有価証券	18, 232	19, 856	△ 1,624	到来する長期債務	476, 201	428, 869	47, 332
営業債権				営業債務			
受取手形及び				支払手形	93, 934	84, 610	9, 324
短期貸付金	250, 960	242, 312	8, 648	買掛金	1, 150, 789	1, 159, 158	△ 8,369
売掛金	1, 790, 693	1, 782, 114	8, 579	関連会社に対する債務	41,731	26, 716	15, 015
関連会社に対する債権	122, 217	109, 354	12, 863	未払法人税等	36, 162	37, 419	△ 1,257
貸倒引当金	△ 15,904	△ 14,789	△ 1,115	未払費用	89, 158	101, 557	△ 12, 399
棚卸資産	818, 933	756, 190	62, 743	前受金	116, 853	107, 269	9, 584
短期繰延税金資産	37, 815	39, 300	△ 1,485	その他の流動負債	199, 818	162, 667	37, 151
前渡金	96, 199	73, 881	22, 318	流動負債合計	2, 852, 817	2, 733, 371	119, 446
その他の流動資産	272, 543	253, 354	19, 189				
流動資産合計	3, 804, 265	3, 723, 750	80, 515	長期債務			
				(一年以内期限到来分を除く)	2, 962, 994	3, 011, 992	△ 48, 998
投資及び長期債権				年金及び退職給付債務	14, 570	14, 074	496
関連会社に対する							
投資及び長期債権	935, 224	883, 635	51, 589	長期繰延税金負債	229, 967	189, 273	40, 694
その他の投資	727, 250	655, 190	72, 060				
長期貸付金及び				少数株主持分	129, 589	129, 947	△ 358
長期営業債権	807, 955	832, 761	△ 24,806				
貸倒引当金	△ 22,015	△ 22,099	84	資本			
投資及び長期債権合計	2, 448, 414	2, 349, 487	98, 927	資本金	219, 279	219, 279	_
				資本剰余金	291, 068	291, 032	36
有形固定資産				利益剰余金			
減価償却累計額控除後	1, 018, 262	997, 128	21, 134	利益準備金	17, 696	17, 696	_
				その他の利益剰余金	996, 178	943, 114	53, 064
暖簾及びその他の無形資産	379, 024	379, 405	△ 381	累積その他の包括損益			
				未実現有価証券評価損益	170, 738	127, 630	43, 108
長期前払費用	55, 696	47, 836	7, 860	外貨換算調整勘定	△ 63, 666	△ 60,638	△ 3,028
三世纪7744 人次 安	22.45-		2.22	未実現デリバティブ評価損益	△ 1, 184	△ 2,672	1, 488
長期繰延税金資産	20, 462	14, 228	6, 234	年金債務調整勘定	△ 37, 501	△ 41, 475	3, 974
スの小の次立		====	A 1 27:	自己株式	△ 1,228	△ 1,224	\triangle 4
その他の資産	55, 194	59, 565	△ 4, 371	次十 ^ = 1	1 501 000	1 400 540	00.000
A =1	E E01 015	# ##1 000	000 010	資本合計	1, 591, 380	1, 492, 742	98, 638
合 計	7, 781, 317	7, 571, 399	209, 918	合 計	7, 781, 317	7, 571, 399	209, 918

科目	2008年度 第1四半期 (2008/4~6)		
	(2006/4-50)		
収益:			
商品販売に係る収益	751, 124		
サービス及びその他の販売に係る収益	173, 481		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
収益合計	924, 605		
┃ 原価:			
商品販売に係る原価	A C1C 400		
1.4	△ 616, 488		
サービス及びその他の販売に係る原価	△ 54, 318		
原価合計	△ 670,806		
売 上 総 利 益	253, 799		
at a M a da W at the			
その他の収益・費用:			
販売費及び一般管理費	△ 167, 703		
貸倒引当金繰入額	△ 2,343		
固定資産売却損益	935		
受取利息	5, 950		
支払利息	△ 14, 428		
受取配当金	8, 101		
有価証券評価損			
	△ 861		
有価証券売却損益	1, 433		
持分法損益	31, 583		
その他の損益	204		
その他の収益・費用合計	△ 137, 129		
税引前利益	116,670		
法人税等	△ 34, 967		
税引後利益	81, 703		
小****** - 12 **	A 2 C40		
少数株主損益	△ 3,640		
当期純利益	78, 063		
包括損益:			
当期純利益	78, 063		
未実現有価証券評価損益増減額	43, 108		
外貨換算調整勘定増減額	△ 3,028		
未実現デリバティブ評価損益増減額	1, 488		
年金債務調整勘定増減額	3, 974		
包括損益合計	123, 605		
	120,000		
売 上 高 (日本の会計慣行に基づく)	2, 849, 046		
営業利益 (日本の会計慣行に基づく)	83, 753		

(3)要約連結キャッシュ・フロー計算書 [米国会計基準]

科目	2008年度 第1四半期 (2008/4~6)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	78, 063
営業活動によるキャッシュ・フローにするための調整	
減価償却費及び無形資産償却費	40, 434
貸倒引当金繰入額	2, 343
固定資産売却損益	△ 935
有価証券評価損	861
有価証券売却損益	△ 1,433
持分法損益(受取配当金控除後)	△ 900
営業債権の増減額	△ 57, 813
棚卸資産の増減額	△ 53, 718
営業債務の増減額	10, 747
その他	10, 430
営業活動によるキャッシュ・フロー	28, 079
投資活動によるキャッシュ・フロー	A 00 000
有形固定資産等の収支	△ 80, 302
投資・有価証券等の収支	△ 29, 068
貸付金等の収支	34, 492
定期預金の収支投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 5, 451$ $\triangle 80, 329$
フリーキャッシュ・フロー	$\triangle 50,329$ $\triangle 52,250$
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入債務の収支	44, 902
長期借入債務の収支	△ 18,821
配当金の支払額	△ 24, 999
自己株式の取得及び売却による収支	△ 4
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,078
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3,704
現金及び現金同等物の増減額	△ 54,876
現金及び現金同等物の期首残高	456, 809
現金及び現金同等物の期末残高	401, 933

(4)継続企業の前提に関する注記 該当事項なし

(5)オペレーティング・セグメント情報(要約) [米国会計基準]

2008年度 第1四半期 (2008/4~6)

	1 //	. / 1 -		1 //-	(/	,						(十匹・日/7/17/
					金	属	輸送機	インフラ	メディア・	化 学 品・	資 源・	生活産業・
					金 偶		• 建 機	1277	ライフスタイル	エレクトロニクス	エネルキ゛ー	建設不動産
売	上	総	利	益		24, 233	41, 339	9, 621	42,076	12, 888	18, 015	31, 989
当	期	純	利	益		9, 475	9, 170	4, 995	2, 229	3, 173	16, 948	5, 426
資	産	(200	8/6 末	₹)		783, 518	1, 525, 028	464, 370	662, 277	360, 482	862, 632	742, 823
売		上		高		482, 118	443, 431	78, 066	142, 859	256, 928	651, 755	231, 334
					✓ □+	H/m ids	国内ブロック	海外現地法人	÷1	消去又は	`# \ /	

					金融・物流	金融・物流 国内プロック 海外現地法人 計		消去又は	連結	
						• 支 社	・海外支店		全 社	
売	上	総	利	益	8, 594	11,820	55, 402	255, 977	△ 2, 178	253, 799
当	期	純	利	益	2, 837	2, 548	14, 561	71, 362	6, 701	78, 063
資	産((2008	8/6 末	₹)	753, 577	461, 926	1, 378, 848	7, 995, 481	△ 214, 164	7, 781, 317
売		上		高	36, 999	274, 777	528, 167	3, 126, 434	△ 277, 388	2, 849, 046

⁽注) 売上高は日本の会計慣行に基づき表示しております。

⁽⁶⁾株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項なし

参考資料

前第1四半期に係る連結財務諸表等

1. 連結損益計算書 [米国会計基準]

(単位:百万円)			
科目	2007年度 第1四半期 (2007/4~6)		
	(2001/1 0)		
収益:			
商品販売に係る収益	645, 765		
サービス及びその他の販売に係る収益	152, 521		
収益合計	798, 286		
原価:			
商品販売に係る原価	△ 534, 499		
サービス及びその他の販売に係る原価	△ 41, 311		
原価合計	△ 575,810		
売 上 総 利 益	222, 476		
7.0/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			
その他の収益・費用:	A 455 450		
販売費及び一般管理費	△ 157, 459		
貸倒引当金繰入額	△ 2,075		
固定資産売却損益	52		
受取利息	8, 334		
支払利息	△ 18,586		
受取配当金	6, 776		
有価証券評価損	△ 210		
有価証券売却損益	16, 357		
持分法損益	5, 719		
その他の損益	△ 315		
その他の収益・費用合計	△ 141, 407		
税引前利益	81, 069		
法人税等	△ 28, 100		
税引後利益	52, 969		
少数株主損益	△ 1,601		
当期 純利益	51, 368		

包括損益:	
当期純利益	51, 368
未実現有価証券評価損益増減額	36, 974
外貨換算調整勘定増減額	24, 273
未実現デリバティブ評価損益増減額	352
年金債務調整勘定増減額	983
包 括 損 益 合 計	113, 950

売 上 高 (日本の会計慣行に基づく)	2, 753, 339
営業利益 (日本の会計慣行に基づく)	62, 942

2. オペレーティング・セグメント情報 (要約) [米国会計基準]

2007年度 第1四半期 (2007/4~6)

													(<u>中匹・日刀11)</u>
					金	属	輸 送 機 ・建 機		インフラ	メテ゛ィア • ライフスタイル	化 学 品・ エレクトロニクス	資 源· エネルギー	生活産業・ 建設不動産
売	上	総	利	益		20, 981	36, 2	237	10, 352	29, 348	11, 811	10, 020	32, 077
当	期	純	利	益		7, 420	7,9	939	4, 478	1, 735	2, 023	2, 714	4, 943
資	産	(200	8/3 オ	₹)	7	755, 525	1, 604, 9	917	478, 782	675, 640	352, 770	760, 426	742, 039
売		上		高	4	178, 955	400, 7	779	87, 170	112, 650	272, 282	623, 299	228, 250
					金融・	・物流	国内ブロック ・支 社		海外現地法人 •海外支店	計	消去又は 全 社	連結	
売	上	総	利	益		7, 434	10, 1	106	52, 239	220, 605	1,871	222, 476	
当	期	純	利	益		1, 472	2, 2	269	10, 727	45, 720	5, 648	51, 368	
資	産	(200	8/3 末	₹)	4	149, 488	480, 0)52	1,000,685	7, 300, 324	271,075	7, 571, 399	
売		上		高		29, 423	255, ()59	550, 537	3, 038, 404	△ 285, 065	2, 753, 339	

⁽注) 売上高は日本の会計慣行に基づき表示しております。